

現実的な生活のこと

動物を飼うことは、動物の命を預かり、動物と共に地域社会の中で暮らしていくことです。飼い主は、動物が健康で快適に暮らせるようにするとともに、社会や近隣に迷惑を及ぼさないようにする責任があります。

飼い主の責務（動物の愛護及び管理に関する法律第7条より）

- 1) 健康と安全を保持し、他人への迷惑を防ぐ
- 2) 動物の病気について正しい知識を持ち、予防に努める
- 3) 逃げ出したり、迷子にさせない対策をとる（逸走防止）
- 4) その命を終えるまで適切に飼う（終生飼養）
- 5) 増えすぎて管理ができなくなるよう繁殖の制限を行う
- 6) 自分の飼っている動物とわかるよう所有明示をする



飼う前に考えること

居住環境

今の住居はペットが飼える環境ですか？
転居の予定があれば、慎重に判断しましょう。

ライフスタイル

飼いたいペットの種類や大きさ、生態、特性などが、あなたの生活環境に適していますか？

家族の同意

家族みんなが賛成していますか？
全員で協力して世話ができますか？

健康と体力

あなたの体力で世話ができるペットですか？
家族に動物アレルギーの人はいませんか？



ペットの寿命

ペットが寿命を迎えるまで飼い続けることができますか？
高齢になったペットの世話や介護を考えていますか？

毎日の世話

ペットに安全で快適な飼養環境を用意できますか？
何があっても、毎日欠かさずペットの世話に手間と時間をかけられますか？

周囲の人々への配慮

鳴き声やふんの放置などで近隣に迷惑をかけないようにできますか？
必要なしつけについて勉強し、それを実践できますか？

万が一のとき

地震や洪水などの災害時や、万が一あなたが飼えなくなったとき、ペットの命を守る方法を考えていますか？

ペットにかかる費用

ペットを飼い続けるためには、フードや日用品、治療費などでお金がかかります。飼い始めてから経済的な理由で行き詰らないように、あらかじめ必要な費用を考えておきましょう。



<参考> 1年間にかけた費用（一頭あたり）

	犬	猫
病気やケガの治療費	80,912 円	49,875 円
フード・おやつ	47,983 円	38,936 円
しつけ・トレーニング料	40,614 円	-
シャンプー・カット・トリミング料	42,740 円	8,294 円
ペット保険料	38,052 円	29,067 円
ワクチン・健康診断等の予防費	28,311 円	12,902 円
ペットホテル・ペットシッター	27,139 円	15,624 円
日用品	19,716 円	17,200 円
洋服	13,603 円	4,321 円
ドッグランなど遊べる施設	7,407 円	-
首輪・リード	7,061 円	2,612 円
防災用品	5,613 円	5,964 円
合計(円)	359,151 円	184,795 円
回答数	1,833 件	409 件
どうぶつの平均年齢	5.1 歳	4.5 歳